

第61回日本コンタクトレンズ学会総会 ランチョンセミナー10
日時/2018年7月15日(日)12:20~13:20 会場/京王プラザホテル 第6会場 42F 富士

処方成功率94%を実現する光学部・処方法の光学的考察 ～ワンデー アクビュー® モイスト® マルチフォーカル～

ワンデー アクビュー® モイスト® マルチフォーカルの光学デザインの特徴はPUPIL OPTIMIZED DESIGNです。瞳孔径は年齢が高いほど小さくなり、近視眼よりも遠視眼のほうがより小さいので、光学部径が1種類の場合には、瞳孔径との間にずれが生じやすくなります。このことは像のぼやけの原因となります。より鮮明な像が得られるようにと、このレンズは加入度数と屈折度数の組み合わせごとに異なった光学部デザインを用意することで、変化する瞳孔径に適合させています。さらに、光学特性を考慮したフィッティングガイドが明解なので、簡単に処方することができます。

本セミナーでは、わたくしから、このレンズの処方経験ならびに当院における処方成功率をお話しさせていただきます。また、他の先生方から頻繁に受ける質問もご紹介して参ります。川守田先生からは、ワンデー アクビュー® モイスト® マルチフォーカルの見える仕組みと、臨床試験を通じて確立された処方法の光学的合理性について考察を加えていただきます。また、わたくしより紹介した質問のご回答もいただきます。

団塊ジュニアの世代が老視年齢に差し掛かっている現在、遠近両用CLを今すぐに必要としている患者様は増えています。明日からより多くの患者様を笑顔にさせていただくために、本セミナーへ是非おこしく下さい。

●座長/演者



濱野 孝 先生

ハマノ眼科

◆ご略歴

1977年 関西医科大学卒業、大阪大学眼科学教室入局
1981年 ルイジアナ州立大学 LSU EYE CENTER留学
角膜屈折矯正手術および涙液の研究
1983年 大阪大学(助手、講師) 眼表面および涙液の研究
また、日本で初めてのドライアイ外来設立
1988年 大阪船員保険病院眼科部長
(大阪船員保険病院および大阪大学にて
ドライアイ外来)
2000年～ ハマノ眼科勤務

●演者



川守田 拓志 先生

北里大学

◆ご略歴

2003年 北里大学医療衛生学部視覚機能療法学専攻 卒業
2005年 University of Arizona, Ophthalmology and
Vision Science, Visiting scholar
2008年 北里大学大学院医療系研究科眼科学(博士課程)
修了
2008年 北里大学医療衛生学部視覚機能療法学専攻
助教
2011年 北里大学医療衛生学部視覚機能療法学専攻
専任講師
2016年 北里大学医療衛生学部視覚機能療法学専攻
准教授 現在に至る

※ランチョンセミナーは整理券制です。

※先着順で定員になり次第、各セミナー会場のご入場を終了いたしますので予めご了承ください。

〈共催〉第61回日本コンタクトレンズ学会総会/ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニー